

令和 3 年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【社会（地理）】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備考
2 東京書籍	<p>(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、編（章）の構成は課題をつかむ、課題を追究する、課題を解決するという流れで構造化されている。</p> <p>また、見開きで学習課題を設定し「地理にアクセス」コーナーなどで追究し、最後に、学習内容の定着を図る「チェック＆トライ」コーナーに取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、地理の学習に必要な技能を学習する「スキル・アップ」や、学習内容を確認する「基礎・基本のまとめ」を設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力」を育成するために「思考ツール」を活用したり、キャラクターとの会話を通して「探究課題」を解決したりする工夫が見られる。</p> <p>(3) 全ての生徒が読みやすく分かりやすくするために、ユニバーサルデザインの視点から、鮮やかで明るい色を使うなどの工夫が見られる。</p> <p>また、他分野や他教科との関連を示す「関連マーク」で学習内容の関連性・系統性を意識したり、インターネットを活用した学習を行ったりできるような工夫が見られる。</p> <p>(4) 複数の資料や地図等から必要な情報を読み取る力を身に付けるために「資料を『集める』『読み取る』『スキル・アップ』『まとめる』のコーナー」を設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、因果関係を説明し記述できる力を身に付けるために、資料から読み取った地域の特色について、資料の読解力の育成を促す「資料から発見！」のコーナーを設けるなどの工夫が見られる。</p>	<p>P56～73</p> <p>P10～11</p> <p>P23 P53</p> <p>P207 P211</p> <p>P94 P164</p> <p>P15 P61 P30 P71</p>
17 教育出版	<p>(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、章（節）の構成は学習のテーマをつかむ導入ページ、本時ページとそれに関連した特設ページ、学習のまとめと表現ページとなっている。</p> <p>また、見開きで学習課題を設定し、「地理の窓」コーナーなどで追究し、最後に、学習内容を深める「確認！」コーナーや学習内容の活用を図る「表現！」コーナーに取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、地図やグラフの近くに関連する課題を設けたり、「地理の技」コーナーで地理的技能を身に付けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>また、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、資料を読み解きながら考察を深めたり、まとめたりする「読み解こう」を設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 全ての生徒が読みやすく分かりやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れたり、8ページの折り込み写真資料を掲載したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>また、小学校の学習を振り返るページを掲載して学習内容の関連性・系統性を意識したり、インターネットを活用した学習が行ったりできるような工夫が見られる。</p> <p>(4) 複数の資料や地図等から必要な情報を読み取る力を身に付けるために随所に「資料を『読み解こう』のコーナー」を設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、因果関係を説明し記述できる力を身に付けるために、資料から読み取った地域の特色について、思考・判断・表現する力の育成を促す「読み解こう」「表現！」のコーナーを設けるなどの工夫が見られる。</p>	<p>P173～187</p> <p>P52～53</p> <p>P84 P27</p> <p>P23</p> <p>P129～132</p> <p>P173</p> <p>P210～211</p> <p>P89</p>

発行者	総 評	備考
46 帝国書院	(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、章（節）の構成は地域を概観するページ、地域的特色・課題を把握するページ、追究するページとなっている。 また、見開きで学習課題が設定され、「未来に向けて」などで追究し、最後に、知識の習得や言語活動につなげる「確認しよう」「説明しよう」に取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。	P48～65 P174～175
	(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、用語を分かりやすく説明する「解説」のコーナーや基礎的な技能を身に付ける「技能をみがく」のコーナーを設けたりする工夫が見られる。 また、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、様々な資料を用いて学習内容を説明するなどして、学びの振り返りができるような工夫が見られる。	P194 P155 P200～201
	(3) 全ての生徒が読みやすく分かりやすくするために、ユニバーサルデザインの視点から、グラフの折れ線を太く鮮明にするなどの工夫が見られる。 また、巻頭で SDG s と学習内容との関連を図るためのページを設け写真等を掲載したり、動画などのコンテンツを活用した学習を行ったりできるような工夫が見られる。	P147 巻頭 1～2 P145
	(4) 複数の資料や地図等から必要な情報を読み取る力を身に付けるために随所に「『技能をみがく』のコーナー」を設けるなどの工夫が見られる。 また、因果関係を説明し記述できる力を身に付けるために、資料から読み取った地域の特徴について、思考・判断・表現する力の育成を促す「資料活用」「確認しよう/説明しよう」のコーナーを設けるなどの工夫がみられる。	P9 P36～37
116 日本文教出版	(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、章（節）の構成は導入ページ、大観ページ、主題学習・動態地誌的学習のページ、ふりかえりページとなっている。 また、見開きで学習課題が設定され、手がかりとなる「見方・考え方」や「地理＋α」などで追究し、最後に、学習内容の理解を確かめる「確認」に取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。	P44～57 P48～49
	(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、地理的技能を身に付ける「スキルアップ」コーナーや、作業的な学習を取り入れる「トライ」コーナーを設けるなどの工夫が見られる。 また、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、他と協働して考える「チャレンジ地理」や「アクティビティ」コーナーを設けるなどの工夫が見られる。	P51 P16 P105
	(3) 全ての生徒が読みやすく分かりやすくするために、ユニバーサルデザインの視点から、重要語句には全てルビをつけるなどの工夫が見られる。 また、章ごとに色分けしたインデックスを示し、学習している場所を明確にしたり、デジタルコンテンツ資料を活用した学習を行ったりできるような工夫が見られる。	P141 P138 P86
	(4) 複数の資料や地図等から必要な情報を読み取る力を身に付けるために随所に「『資料活用』のコーナー」を設けるなどの工夫が見られる。 また、因果関係を説明し記述できる力を身に付けるために、資料から読み取った地域の特徴について、思考・判断・表現する力の育成を促す「見方・考え方」「深めよう」「確認」のコーナーを設けるなどの工夫が見られる。	P67 P110～111